

\*\*2015年11月改訂(第5版)  
\*2008年8月改訂

製造販売元	072614
承認番号	14000AN(0857)
承認年月	1985年12月
再承認年月	1985年12月
再評価年月	1987年4月

外用殺菌消毒剤 日本薬局方

**OXYDOL**  
**オキシドール**  
「タイセイ」

HYDROGEN PEROXYDE SOLUTION

TRADE MARK



500mL

貯法：遮光した気密容器で、30℃以下で保存する。

製造販売元  
大成薬品工業株式会社

福岡県福岡市早良区早良9-1-1

**【禁忌】(次の部位には使用しないこと)**

瘻孔、挫創等本剤を使用した際に体腔にしみ込むおそれのある部位〔空気塞栓をおこすことがある〕

**【組成】**

過酸化水素2.5~3.5w/v%を含有する。添加物としてフェナセチンを含有する。

**【性状】**

無色透明の液で、においはないか、又はオゾンようのにおいがある。光によって変化する。

**【効能・効果/用法・用量】**

1. 創傷・潰瘍の殺菌・消毒：原液のままあるいは2~3倍希釈して塗布・洗浄する。
2. 外耳・中耳の炎症、鼻炎、咽喉頭炎、扁桃炎などの粘膜の炎症：原液のまま塗布、滴下あるいは2~10倍(耳科の場合、時にグリセリン、アルコールで希釈する)希釈して洗浄、噴霧、含嗽に用いる。
3. 口腔粘膜の消毒、齦窩及び根管の清掃・消毒、歯の洗浄：原液又は2倍希釈して洗浄・拭掃する。
4. 口内炎の洗口：10倍希釈して洗口する。

**【使用上の注意】**

1. 重要な基本的注意  
長期間又は広範囲に使用しないこと。
2. 副作用  
本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

(1) 重大な副作用

空気塞栓：空気塞栓を起こすことがあるので、循環動態に異常を認めた場合など空気塞栓が疑われる症状がみられた場合は、速やかに本剤の使用を中止し、適切な処置を行うこと。

(2) その他の副作用

	頻度不明
口腔	速用により口腔粘膜を刺激することがある

**\*\*3. 適用上の注意**

(1) 投与経路

外用にのみ使用、内服しないこと。

(2) 使用時

- 1) 眼に入らないように注意すること。眼に入った場合には水でよく洗い流すこと。
- 2) 易刺激性の部位に使用する場合には、正常の部位に使用する場合よりも低濃度とすることが望ましい。
- 3) 深い創傷に使用する場合は希釈液としては注射用水か滅菌精製水を用い、水道水や精製水を用いないこと。

4. その他の注意

長期大量経口投与によりマウスの十二指腸に腫瘍の発生が認められたとの報告がある。

**【薬効薬理】**

使用濃度において細菌に有効であるが、その作用は緩和で持続性がない。発泡による機械的清浄化作用がある。

＜調剤記載単位用＞  
0104987297214272

＜調剤記載単位用＞  
0114987297204270



本体：PE  
キャップ：PP

使用期限

製造番号

L151124 8040